

平成30年（2018年）10月

諏訪養護学校保護者の皆様

長野県諏訪養護学校長 浦野 憲一郎

第1回学校自己評価アンケートの結果について

秋冷の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から学校の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

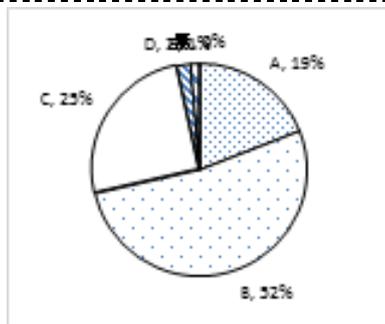
6月に実施いたしました第1回学校自己評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。保護者の皆様からいただいたご意見をふまえて、今年度のこれからの教育活動に活かしていきたいと考えております。

今後も保護者の皆様と共に歩む学校でありたいと思っております。よろしく願いいたします。

今回のアンケートについては、147家庭より回答をいただきました。（回答率86%）

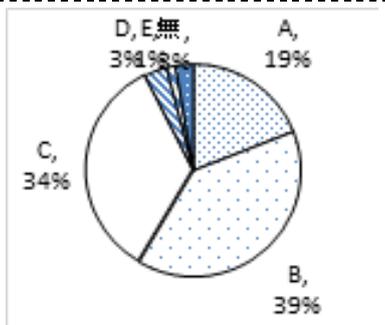
1 指導計画に基づいた個に応じた授業の展開

① 個別の指導計画について、担当（保護者）と十分話し合っ作成することができていると思いますか。



A：大変満足している 19%
B：満足している 52%
C：ふつう 25%
D：やや修正が必要だと思う 2%
E：修正が必要だと思う 1%

② 個別の指導計画をもとに、できる状況を整え、児童生徒たちが満足感のもてる授業になっていると思いますか。



A：大変満足している 19%
B：満足している 39%
C：ふつう 34%
D：やや修正が必要だと思う 3%
E：修正が必要だと思う 1%
無回答 3%

個別の指導計画の作成や個別の指導計画をもとにした授業について、①ではA「大変満足している」とB「満足している」を合わせると7割を超えています。

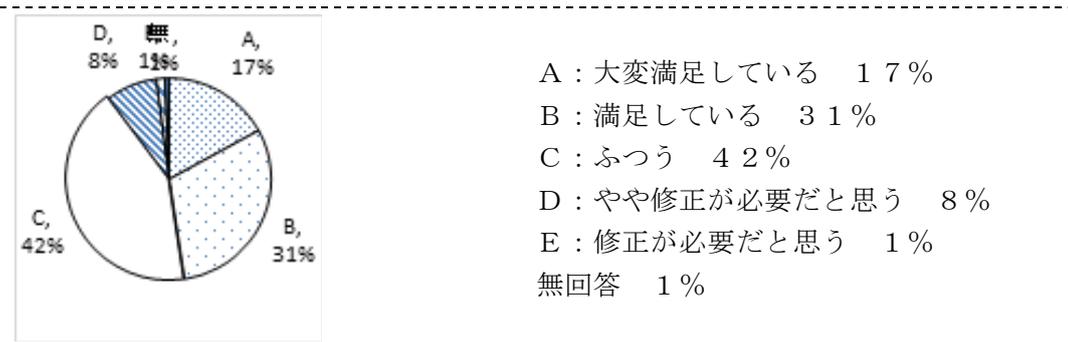
本校では、家庭訪問や参観日、懇談会などの保護者の皆様とお話できる機会を大事にしたいと思っています。夏の懇談会では、保護者の皆様と途中経過について確認することができました。後期もお子さんひとりひとりの教育課題にそった学校生活への支援を心がけたいと思っています。

ただ、家庭訪問時には話す内容がとても多いため、十分に時間がとれていないという改善したい点もあります。今後検討したいところです。

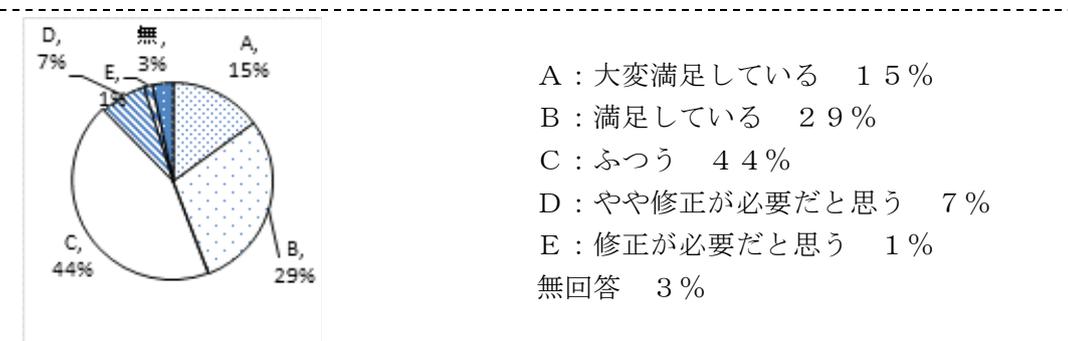
私たちは、ティーム・ティーチング（複数の児童生徒を複数の職員で支援する）の中で、児童生徒ひとりひとりの目標・支援の方向を共有し、複数の目で姿と成長を見守っています。複数の職員でお子さんを見ることにより、たくさんの「可能性の芽」が見つけれ、満足感のある授業につながれると考えています。

2 実践的・体験的な学習活動を通したキャリア教育の推進

③ 将来の姿を見すえ、自分らしい生き方を実現するための教育（キャリア教育）について、十分な説明や情報提供を行っていると思いますか。



④ 児童・生徒の高等部卒業までの系統的な発達を見通し、地域社会との連携を図りながら支援を行っていると思いますか。



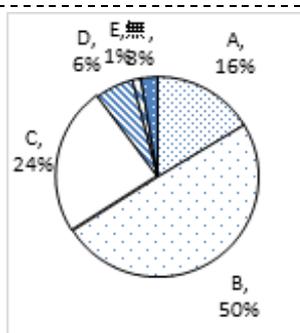
保護者・職員共にC「ふつう」が多いという結果になっています。家庭訪問の折、発達段階表からひとりひとりに合わせた重点を決め、次の段階に向けての実践を積

み重ねていくお話をさせていただきました。「毎日がキャリア教育」を合い言葉にお子さんたちの成長を見守らせていただいておりますが、まだまだ研修を重ね、更なる職員間での周知が大切と考えます。

また、「自立と社会参加に向けて、小学部から系統的に高等部まで取り組む教育」に向けて、「このことがこの先どのようにつながるか」という視点を持ち、小学部の頃から長期的な見通しを持ちながら支援していくことを心がけていきたいと思っています。

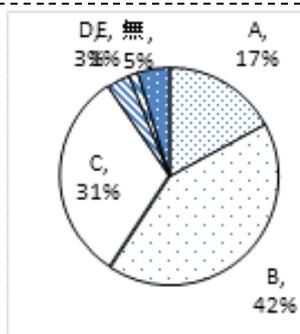
3 各部・寄宿舍及び関係諸機関との連携

⑤ 児童・生徒の支援のあり方について、保護者は必要な時に必要な人に相談できていると思いますか。



A : 大変満足している 16%
 B : 満足している 50%
 C : ふつう 24%
 D : やや修正が必要だと思う 6%
 E : 修正が必要だと思う 1%
 無回答 3%

⑥ 学校は、支援会議等を通して、各部や寄宿舍、関係諸機関との連携を図りながら支援を行っていると思いますか。



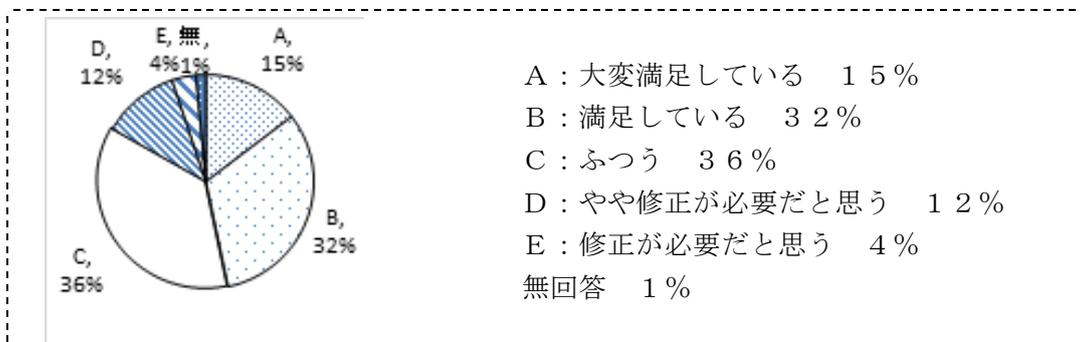
A : 大変満足している 17%
 B : 満足している 42%
 C : ふつう 31%
 D : やや修正が必要だと思う 3%
 E : 修正が必要だと思う 1%
 無回答 5%

保護者・職員共に、A「大変満足している」とB「満足している」を合わせると6割前後になっています。

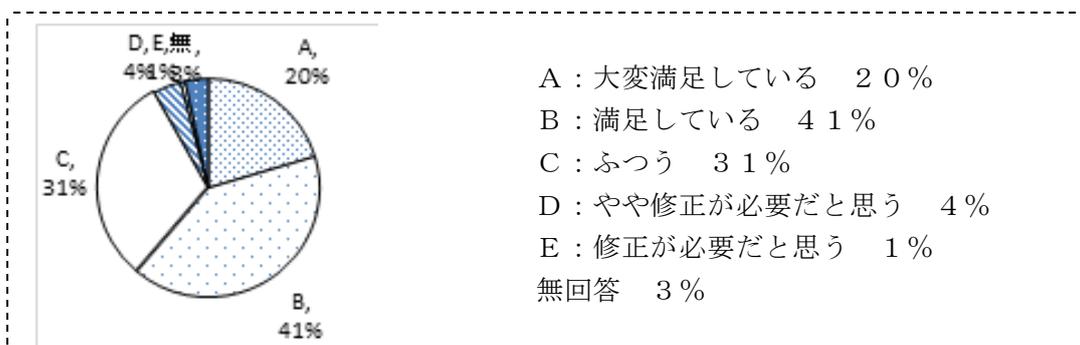
ご心配なことや困っていることなど、いつでも遠慮なく、担任や部長など身近な職員にご連絡いただけたらと思います。相談内容により、保健室・教育相談・自立活動・進路指導などの職員、必要に応じて外部の関係諸機関と連携しながら、支援について考えさせていただきます。

4 安全・安心な学校環境の充実

⑦ 学校が実施している安全指導や避難訓練，また現状の施設・設備等の環境は，児童・生徒が安全な生活を送る上で十分だと思いますか。



⑧ 学校は，いじめ・体罰・セクハラ防止に努め，児童・生徒の人権に配慮した支援を行っていると思いますか。



⑦では，保護者・職員共に，A「大変満足している」とB「満足している」を合わせた評価が5割を下回っています。トイレの衛生面の改善や雨漏りなど，改善や修繕を望むご意見が寄せられました。可能なところから修繕していきます。また，災害時に備えた準備（備品や食料品，子どもたちのヘルメット）についても今後検討していきたいと思っています。

⑧では，概ね良いという評価をいただいています。同性介助他，課題はありますが，今後とも正しい人権意識を持ちながら，児童や生徒の人権を大切にしたいとあたたかな支援を心がけたいと思っています。

お忙しい中，第1回アンケートへのご協力ありがとうございました。今回のアンケートの結果をふまえて，よりよい教育活動が行われるように取り組んでまいりたいと思います。

第2回のアンケートは，12月を予定しております。ご協力お願いいたします。

長野県諏訪養護学校
 教頭 星合 祐一
 担当 中條 真一
 Tel 0266-62-5600